三井住友海上グループ

中期経営計画 経営目標数値の一部修正について

三井住友海上グループホールディングス株式会社(社長 江頭 敏明)は、2010年度をターゲットとする三井住友海上グループの中期経営計画「ニューチャレンジ10(テン)」の経営目標数値を、一部修正いたしましたのでご案内します。

1.修正の内容・背景

本年4月から実施された自動車損害賠償責任保険(以下「自賠責保険」)の保険料の引き下げ、外国為替市場における昨年度後半からの円高進行といった、昨年4月の中期経営計画策定以降の外部環境の変化を反映し、2010年の経営目標数値を一部変更しました。

(1)三井住友海上単体(当社の100%子会社である三井住友海上単体の数値)

正味収入保険料

2010年の目標値を700億円引き下げ、「1兆3,000億円以上」としました。

コンバインドレシオ

自賠責保険の料率引き下げによる正味収入保険料減少が、コンバインドレシオに与える影響を除く ため、自動車損害賠償責任保険を除いて算出することとしました。

(2)損保連結

連結正味収入保険料

2010年の目標値を900億円引き下げ、「1兆5,600億円以上」としました。

なお、当社グループの利益目標である「グループコア利益」および資本効率の目標値である「グループR OE」につきましては、修正ございません。

2.修正後の経営目標数値

<修正後> 今回の修正箇所は下線部

		2010年度
		数値目標 (修正後)
グループコア利益	1	1,000億円以上
グループROE 2	2	5.0%以上
[三井住友海上単体]		
正味収入保険料	3	<u>1兆3,000億円以上</u>
コンバインドレシオ	4	95.0%以下
(自動車損害賠償責任保険を除く)		
[損保連結]		
連結正味収入保険料		<u>1兆5,600億円以上</u>
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		

<修正前>

	2010年度 数値目標(修正前)
グループコア利益 グループROE	1,000億円以上 5.0%以上
[三井住友海上単体] 正味収入保険料	1兆3,700億円以上
コンバインドレシオ	95.0%以下
[損保連結] 連結正味収入保険料	1兆6,500億円以上

<注>

- 1)グループコア利益 = 連結当期純利益 株式キャピタル損益(売却損益等) クレジットデリバティブ評価損益 その他特殊要因
 - 生保子会社連結利益 + 三井住友海上きらめき生命保険(株)の標準責任準備金積増前利益
 - + 三井住友海上メットライ7生命保険(株)の米国会計基準(US GAAP)に基づく持分利益等 <全て税引後>
- 2) グループROE:グループコア利益:連結ベース株主資本(期首期末平均)×100
- 3) 自動車保険「もどリッチ (満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除して算出
- 4) コンバインドレシオ:正味損害率と正味事業費率の合算比率。但し自動車損害賠償責任保険を除く。